

PR版



# 安全で安心な 三重のまちづくり アクションプログラム

第2弾

～アイデアを集め、アクションを広げよう～

私たちが住む三重県を、皆さんと一緒に  
「犯罪や交通事故のない安全で安心な三重にしたい」  
そんな想いを込めて

“アクションプログラム”  
を作りました。



三重県

三重県オリジナル防犯キャラクター  
サイボーグ忍者「防犯ミエ丸」

# 『安全で安心な三重のまちづくりアクションプログラム』 第2弾 の概要

## ～アイデアを集め、アクションを広げよう～

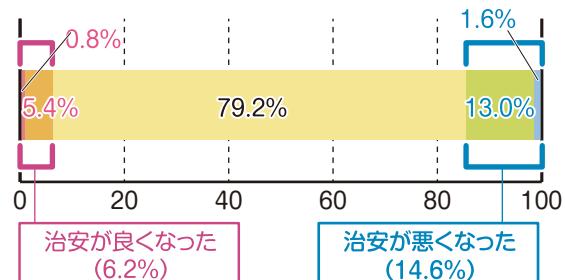
### 防犯・交通安全活動

#### 策定の背景

県内の刑法犯認知件数・交通事故死傷者数は減少傾向にあります。

しかしながら、県民の皆さんに強い不安を与える凶悪犯罪や子ども・女性・高齢者が被害者となる犯罪等が跡を絶たず、県民の皆さんの不安は依然として解消されていません。  
(3年前と比べて治安が「良くなった」と思う人より、「悪くなった」と思う人の方が多い結果に…)

令和元年に発生した大津市での園児の交通死亡事故や川崎市での児童らが登校途中に命を奪われた痛ましい事件等を教訓として、同じような被害者を出さないため、県を挙げて、県民・事業者等さまざまな主体と協創し、防犯・交通安全の取組を推進する必要があります。



#### プログラムの特色

県民や事業者の皆さんのお手本がたくさん詰まった三重県オリジナルの計画でござる。



#### 『進化』したプログラム

前プログラムでお会いした、県民・事業者の皆さんのお手本により進化したプログラムです。

#### 『伊勢志摩サミット』の“レガシー”を引き継ぎ発展

「自分たちのまちは自分たちで守る」という気運の高まりを、サミットの重要な“レガシー”として新時代「令和」へと引き継ぎ、『オール三重』の県民運動に発展させることをめざします。

#### 『県民』・『事業者』を重要な“アクション”的手として位置づけ

県民・事業者の皆さんによるさまざまなアイデアやアクション(活動事例)をご紹介しています。

(重点テーマごとに)県民・事業者の皆さんに「期待するアクションの例」を掲載しています。



『県民』のアクション

『事業者』のアクション

#### 『市町』と一緒に進めます

対等なパートナーシップの関係にある県と市町が、それぞれの期待される役割に応じたアクションを起こし、かつ相互に補完することにより、「めざす姿」の実現をめざします。

#### プログラムの概要

[計画期間:令和2(2020)年度から令和5(2023)年度まで]

#### めざす姿 “県民力”でつくる犯罪や交通事故のない、安全で安心な三重

#### ▼3つの「基本方針」

県民・事業者等  
多様な主体の協創

意識づくり

地域づくり

環境づくり

事業者

協創

事業者

協創

県

協力・連携

県民

#### ▼6つの「重点テーマ」

- 1 地域の防犯力を高める
- 2 子どもを犯罪から守る
- 3 女性を犯罪から守る
- 4 高齢者を犯罪から守る
- 5 近年懸念される犯罪等に対する安全・安心を確保する
- 6 交通事故ゼロ・飲酒運転ゼロをめざす

地域の実情に応じた効果的な見守り、ネットワーク活性化等…

盗難、空き巣、サイバー犯罪、テロ、薬物乱用等…

#### ▼基本目標

- ・刑法犯認知件数 11,247件⇒7,500件未満
- ・交通事故死者数 87人⇒60人以下
- ・防犯・交通安全活動参加者 31.9%⇒37.5%

#### ▼進捗管理

- ・有識者等からなる推進会議等で、意見を聴取しながら改善を図ります。
- ・県民大会で県民等と方向性を共有します。

# 『アクションプログラム』(全体版)を ちょっと ご紹介

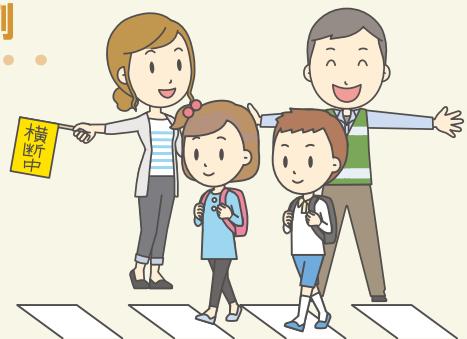


## 県民・事業者 の皆さんに期待するアクションの例

### ★ 県民の皆さん

#### 例: テーマ「子どもを犯罪から守る」

交通安全を兼ねた登下校の見守り、「子ども110番の家」活動への協力など、「地域全体でみんなを守っているよ」という姿を子どもたちに示しましょう。



#### 例: テーマ「交通事故ゼロ・飲酒運転ゼロをめざす」

子どもや高齢者が交通事故の加害者にも被害者にもならないよう、日頃から家庭での交通安全教育に努めるとともに、地域の身近な所に交通事故が起こりやすい危険な箇所はないか等を確認しましょう。

### ★ 事業者の皆さん

#### 例: テーマ「地域の防犯力を高める」

地域の一員として、「地域の安全は地域で守る」という意識を強く持ち、地域安全活動に参加するとともに、従業員がそれらの活動に参加しやすい環境をつくりましょう。



#### 例: テーマ「近年懸念される犯罪等に対する安全・安心を確保する」

安全で安心なまちづくりのために、身近で発生する犯罪等を未然に防止する環境を整備するなど、必要な措置を講じましょう。



「アクションプログラム」(全体版)ではいろんな場面で県民や事業者の皆さんに起こしていただきたいような“期待するアクションの例”をたくさん載せているのでござるよ。

## 県内 のアクションのご紹介

### ★ 県民の皆さん

「登下校時の子ども見守り」「青パトでの夜間巡回」「ながら見守り」をはじめ、さまざまなアクションを起こしてくださっています。大学生や高校生、女性を中心とした団体や、独自のアイデアを取り入れた団体なども多く活躍しています。



### ★ 事業者の皆さん

業務の一環での地域の見守り活動への参加をはじめ「子ども安全・安心の店」や防犯ボランティアとしての活動など、さまざまなアクションを起こしてくださっています。地域と事業者(地元企業)が密接に連携・分担しながら見守り活動を行う事例もあります。



「アクションプログラム」(全体版)ではよくあるお悩み解決のための“アイデア”や県内で実際に活躍する県民や事業者の皆さんとの“アクション”などをたくさん紹介しているのでござるよ。

「アクションプログラム」(全体版)には、他にも、安全安心まちづくりに関係する「県の取組」や「コラム」、「今すぐアクションを起こしたい皆さん向けの情報」なども掲載しています。



本日、  
○○市で殺傷事件が発生し、  
児童らが犠牲となりました。

県民の皆さんのお体感治安は悪いまま。でも実際は犯罪や交通事故が減っていること、皆さんは知っているでござるか??

1



その減少、実は地域で地道に防犯・交通安全活動を行ってくださる県民や事業者の皆さんのおかげなのでござる。

2

防犯ボランティア団体数



犯罪発生件数



皆さんよく知る通学路で旗を持つ方や、防犯ベストを着てパトロールする方が増えたことで県内の治安はこんなにも良くなっているのでござる。



3



最近では、買い物や犬の散歩をしながら無理のない「ながら見守り」も主流でござる。

“それが「無理なくできること」からアクションを起こす”

これが、もっと安全で安心な三重を実現するための秘訣なのでござる。

4

## 皆さんからのメッセージ



吹上町内安全「防犯」徒步パトロール隊  
やまもと まさる  
山本 優さん

安全で安心なまちづくりを推進する主役は、警察や行政でなく県民である私たち自身であり、限りなく『地域力を高める』ことが急務です。アクションプログラムを防犯・交通安全の便利なツールとして使いこなし、さらに地域力を高めて行く決意です。

テイ・エス テック株式会社 鈴鹿工場  
さの なおや  
佐野 直哉さん

私たち企業も地域の一員であり、『アクションの重要な担い手』です。さらなる安全で安心なまちづくりの実現に向け、地域の方々と連携を強化し、業務の一環で、できることはいか改めて考え、企業の役割としてアクションを起こしたいと思います。



## 『安全で安心な三重のまちづくりアクションプログラム・第2弾』(PR版)

### 三重県環境生活部くらし・交通安全課

〒514-8570 津市広明町13番地

電話: 059-224-2664 FAX: 059-224-3069 メール: [anzen@pref.mie.lg.jp](mailto:anzen@pref.mie.lg.jp)

県HP: <http://www.pref.mie.lg.jp/BOUHAN/>

\*「PR版」は「安全で安心な三重のまちづくりアクションプログラム・第2弾」のポイントをお伝えするものです。詳しい内容は「全体版」をご覧ください。

→こちらのQRコード又はホームページからダウンロード可能です。



県HP(安全安心)